

ヘルプマーク活用推進事業 普及活動や配布実績は

委員 ヘルプマークについては、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を機に、街中で見かけるようになったと思うが、市における普及活動や配布実績は、**障害者福祉課長** 令和2年は、コロナ禍により、福祉まつり

市民球場など市内野球場 利用者等からの要望は

委員 令和2年度、市民球場をはじめ、市内野球場の利用者や試合の観戦者などから、どのような要望があったか。また、市民球場における衛生面の対応として、トイレの不具合などの修繕を行った。**スポーツ振興課長補佐** 要望としては、トイレの臭い対策や雨天時の排水に関する対応を望む声



▲感染対策を講じている市民球場

などがあった。また、同感染症拡大防止対策については、使用した椅子や手すり、ベンチなどの消毒作業を必要に応じて職員等が行い、利用者の方にも配慮をお願いしている。

衛生費 決算額が横ばいの理由は

委員 衛生費の令和2年度決算額は、新型コロナウイルス感染症対策の影響で増えると思っただけ、実際にはほぼ横ばいであった理由は、**子ども家庭支援課長補佐** 母子保健分野では、新型コロナウイルス感染症の影響で中止

にした事業もあるが、妊婦への同感染症対策育児パッケージの配布、集団健診から個別健診への変更などにより増額となっている。**健康推進課長補佐** ワクチン接種券の発送やコールセンターの体制確保などにより支出が増加した一方で、がん検診等の検診数や受診数の減少などに伴い、結果として相殺されている状況である。

公共サイン実態調査 結果から見えてきた状況等は

委員 公共サイン実態調査が新規事業として実施されたが、今回の調査結果から見えてきた具体的な状況等は、**計画課長補佐** 公共サイン実態調査は、市内全

不登校児童・生徒 人数と取組は

委員 市立小・中学校の不登校児童・生徒については、増加傾向にあると聞くが、令和2年度の人数及び不登校児童・生徒に対する市の取組は、**統括指導主事** 2年度の不登校児童・生徒数については、小学校166人、中学校は214人と、それぞれ前年度と比べ増加している。また、市の取組としては、分かる・できる授業の実現、スクールカウンセラー等による教育相談体制の充実、けやき教室での適応指導などが挙げられる。

今後は、ICTを活用した学習機会やコミュニケーションの創出と、不登校特例校の設置を検討していく。

総括

学校教育におけるICT化

委員 学校教育におけるICT化に向けた、令和2年度の具体的な取組とそれに対する評価は、**教育部長** 中学校の普通教室用の電子黒板等を購入し、全市立小・中学校への大型提示装置の設置が完了した。また、臨時休業等により学びの保障がなくなる事態に備え、クラウド学習教材の導入等を行った。更に、国のGIGAスクール構想の実現に向け、一人1台の端末配布と高速大容量の通信ネットワーク整備を行ったほか、同構想実現後の教育実践のための教員研修等に取り組んだ。これらにより、学校のICT環境は劇的に改善されたと考えている。

子育て支援策

委員 コロナ禍が続く中、子育て支援策として取り組んだことについて聞きたい。**子ども家庭部長** 国による子育て世帯臨時特別給付金とともに、市独自で支給対象者を拡大し、より充実した内容の子育て応援臨時特別給付金を、近隣自治体に先駆けて支給した。また、妊婦の方には、新型コロナウイルス感染症対策育児パッケージを配布する等、コロナ禍における子育て世帯の生活を支えるための取組を行った。そのほか、子ども家庭支援センター「一たっち」では、妊娠前から子育て期まで切れ目のない支援の充実に向けて、着実に取り組んだ。

会計年度任用職員制度

委員 コロナ禍における会計年度任用職員の勤務形態について聞きたい。**政策総務部長** 専門的業務に当たる月額制の同職員については、業務を継続し、正規・再任用職員と同様に在宅勤務の対象とした。

生活困窮者支援

委員 生活困窮者への支援について、令和2年度に実施した施策の評価や課題は、**福祉保健部長** 国による住居確保給付金制度の要件緩和などに適宜対応するとともに、急増する相談者に迅速に対応するため、コールセンターの開設や就労支援事業の拡充などを行ったことにより、新型コロナウイルス感染症の影響で生活困窮に陥った方々に対し、適切な支援が提供できたものと評価している。

新型コロナウイルス対策

委員 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、様々な事業が展開されたが、その評価について聞きたい。**財政担当参事** 市では、新型コロナウイルス感染症緊急対応方針を策定し、生活支援対策、経済支援対策など5つの柱により、子育て世帯に対する市独自の給付をはじめ、プレミアム付商品券の発行やPCR検査センターの運営支援を行ったほか、新型コロナウイルス感染症対策基金の新設など、感染状況、市民生活及び経済状況の変化に合わせ、必要な対策を迅速に講じることができたものと捉えている。

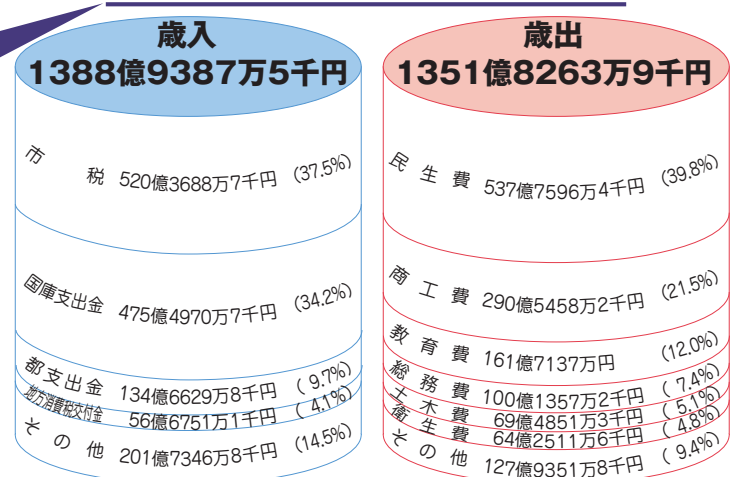
令和2年度各会計別歳入歳出決算の状況

区分	最終予算額	収入済額	執行率(%)	支出済額	執行率(%)
一般会計	1390億9888万9千円	1388億9387万5千円	99.9	1351億8263万9千円	97.2
特別会計	235億4158万6千円	228億3918万3千円	97.0	226億7283万4千円	96.3
国民健康保険	235億4158万6千円	228億3918万3千円	97.0	226億7283万4千円	96.3
後期高齢者医療	55億5305万7千円	55億1070万2千円	99.2	55億870万円	99.2
介護保険	192億8812万3千円	189億8622万9千円	98.4	178億8220万3千円	92.7
公共用地	13億1936万3千円	13億5685万4千円	102.8	11億5471万1千円	87.5

公営企業会計	収入			支出		
	最終予算額	決算額	執行率(%)	最終予算額	決算額	執行率(%)
競争事業	867億6350万円	848億8855万1千円	97.8	834億2477万9千円	808億3957万8千円	96.9
収益的収支	867億6350万円	848億8855万1千円	97.8	834億2477万9千円	808億3957万8千円	96.9
資本的収支	2億6807万2千円	2億6469万7千円	98.7	39億7644万7千円	39億6167万3千円	99.6
下水道事業	53億3277万7千円	52億669万3千円	97.6	51億8982万8千円	49億2249万円	94.8
収益的収支	53億3277万7千円	52億669万3千円	97.6	51億8982万8千円	49億2249万円	94.8
資本的収支	6億2021万1千円	5億2866万3千円	85.2	12億9815万2千円	11億2722万9千円	86.8

※各会計の決算額は、千円未満を切り捨てた額です。

令和2年度一般会計決算款(科目)別内訳



※各科目の決算額は、千円未満を切り捨てた額です。